

# 学年通信

土浦市立土浦第六中学校  
(小中一貫校)  
第8学年 30号(最終号)  
令和5年3月24日発行

## ☆修了式☆ ～体育館で実施～

今回の修了式は、体育館に全校生徒が集まって行いました。全校生徒が集まったの式や会の実施は、生徒たちにとって小学校以来であり、中学校では初めてでした。とまどいもあったかと思いますが、修了式は厳粛な雰囲気の中で行われ、8年生の生徒は7年生の模範になるような素晴らしい態度で臨むことができていました。最高学年としての意識も見られ、とてもうれしく感じました。

修了式では、2組の澤さんが学年の代表として修了証を校長先生から受け取りました。修了証は通知票と一緒に、通知票のファイルに大切に保管してください。

また、1組の池延さんが学年の代表として3学期の振り返りの作文を発表しました。ここでその内容の一部を紹介します。

私は8年生になって頑張ったことが3つあります。1つ目は勉強です。8年生になり学習内容が難しくなり、点数が下がってしまいました。しかし、朝の時間に勉強をしたり、テスト期間中の放課後の時間を有効に使ったりして、点数を伸ばすことができました。2つ目は部活です。市新人では、初めて団体戦に出場し、準優勝することができました。最後の総体でもよい成績が残せるように頑張りたいです。3つ目はお手伝いです。8年生になってから、先生や友達のお手伝いをするようになりました。きっかけはある友達がよくお手伝いをしていて、私もみんなの役に立ちたいと思ったからです。お手伝いして誰かの役に立てていることが嬉しくて、今では自然にできるようになりました。来年度は、中学校最後の年なので、充実した学校生活を送りたいと思います。

## ☆市内陸上に向けて☆ ～ミーティング実施～

23日(木)の昼休みに、来年度の市内陸上に向けてのミーティングがあり、日程、出場種目、練習計画などの話がありました。7年生が約15人、8年生が約25人参加しました。ぜひ多くの生徒の皆さんの参加をお待ちしています。



### ～WBCから感じたこと～

先日行われたWBCでは、日本人だけではなく、世界中の多くの人々が感動したのではないのでしょうか。その中で改めて感じたことがあります。それは、目標を立てる大切さ、その目標に向かって努力する大切さ、仲間を信じる大切さです。日本代表は「優勝」という目標をもち、その目標に向かってチーム一丸となって努力し、目標を実現しました。これは中学生の皆さんにとって、学校生活、勉強、部活動など、様々な事にあてはまることです。ぜひこの春休み期間に、9年生に向けて具体的な目標を立ててください。そしてその目標に向かって努力し、夢を実現してほしいと思います。

## ☆8学年職員よりあいさつ☆ ～1年間お世話になりました～

学年主任 松浦

この1年で、さらに一回りも二回りも大きく成長したように感じます。今年度も、生徒の皆さんと楽しく過ごすことができ、たくさんの思い出を作ることができました。1年間ありがとうございました。

1組担任 宇田川

2年間ありがとうございました。本当に楽しい時間を過ごさせてもらった僕は、とても幸せでした。みんなが行事の時に自分たちで考えて行動する姿から、みんなの成長を感じ、嬉しかったことを覚えています。これからの活躍を期待しています。

2組担任 伊東

今年度初めてこの学年を担当し、4月当初は正直緊張していました。しかし、個性豊かで笑いあふれるクラスであったため、すぐに皆さんの雰囲気になじめることができました。よく気が付き、お手伝いをしてくれる生徒が多く、助けられた1年間でした。ありがとうございました。

3組担任 仲内

7年生に引き続き、理科の授業や3組の担任として、みなさんと関わることができ、楽しい1年間でした。また個人的には、7年、8年と持ち上がりで担当することが久しぶりだったので、成長していく姿を間近で見続けられる日々がとてもありがたかったです。1年間、お世話になりました。

もみのき1組担任 平

今年度赴任した私に気軽に声をかけてくれて、行事や活動で皆さんとのたくさんの楽しい思い出ができました。ありがとうございました。友だち思いで気遣いのできる皆さん、4月からは大切な1年となりますね。学校生活を楽しみながら、充実した毎日を過ごせるように頑張ってください。

副担任 高橋

今年度皆さんの学年を担当させていただきました。明るく元気な皆さんの大きな成長をととても嬉しく感じています。皆さんの六中生活が今後一層豊かで実り多いものでありますようお願いしております。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

副担任 鍋倉

社会科を担当させていただきました。元気いっぱいな皆さんと過ごした日々は、毎日が刺激的で、1年間があっという間でした。行事やイベントに取り組む姿やパフォーマンスのクオリティの高さには目を見張りました。あっぱれです。最高学年としてさらなるご活躍をお祈りしています。